

プ ロ グ ラ ム

1. 剣舞二題 企画・演出 至心流剣舞前橋支部

- (1) 「暁に発す」突如、大蛇が出現…。剣を抜き切りつけるが、老松の影とわかる。松も松ということによって、人を化かしかねない、との意を含める。
- (2) 「日本刀」日本刀の美しさと、武器としての堅牢さをたたえた詩。混乱と緊張と辛苦に満ちた日々を追懐している。

2. 吟詠七題「折々の花に寄せて」 企画・演出 心彰流愛吟詩道会

- 古来、人々は身近に咲く花を愛で、また、花に思いを託して様々な詩を遺しています。特に四季の変化が明瞭な日本ではその数も種類も豊富です。今回はその中から七題を取り上げてみました。
- (1)絶句「寒 梅」作：新島 襄 (2)絶句「春 風」作：白居易
 - (3)和歌「東風吹かば」作：菅原道真 (4)和歌「みわたせば」作：藤原定家
 - (5)絶句「花を惜しむ」作：福沢諭吉 (6)絶句「菊 花」作：白居易
 - (7)俳句「山茶花に」作：言 水

3. 詩舞二題 企画・演出 翠扇流翠扇会

- (1)「名槍日本号」民謡「黒田節」に材を採ったもの。黒田藩の母里太兵衛が、福島正則所有の名槍日本号を賭けて大杯を飲み干した、武士の心情を詠ったもの。 舞：細野静扇
- (2)「山中の月」山中のまぼろな林を照らしている月を愛すると詠い、また、自分の心とは同じでこの清らかな夜を尋ね合おうと述べた詩。 舞：樋沢芳扇

4. ふれあい体験・幼少青年

- (1) ふれあい剣舞教室（成年）担当：心彰流剣舞剣彰会
 - ①「ああ武田信玄」
千明一男 石川実莉 藤井泰之 野口 裕 登坂みち子 町田洋子 女屋洋子
- (2) ふれあい詩吟教室（少年）担当：岳心流上毛岳心会
 - ①「春夜洛城に笛を聞く」下 あかり 下 美月 飯塚詩月 野中花倫 中居七海
- (3) 幼少年
 - ①剣舞「金 剛 山」松坂界良（至心流剣舞前橋支部）
 - ②詩舞「家兄に寄せて志を言う」片野了太 片野朝日（祥刀流祥煌館）
 - ③剣舞「白 虎 隊」高橋菜太 赤石歩希 中嶋大凱（心彰流剣舞剣彰会）
 - ④剣舞「雨の田原坂」中西 匠 栗原未羽 栗原大河 中嶋姫史（同 上）
 - ⑤剣舞「武 田 節」阿久沢こころ 鈴木愛琉 志村明彦（同 上）

5. 構成吟「平和への祈り」 企画・演出 群馬吟道会

- 尊い多くの命を奪い去った悲惨な戦争。近年においては大きな地震、局地的豪雨。新元号「令和」が悲惨な戦争も無く穏やかに過ごせる様、構成吟「平和への祈り」を企画いたしました。 ナレーション：長谷川龍優
- (1)「神風特攻隊辞世の詩に和す」吟：小堀龍衛 ほか
 - (2)「熊 本 城」吟：近藤龍荷 ほか
 - (3)「人みなは」吟：片倉龍順 ほか
 - (4)歌謡吟「故 郷」吟：中野龍政 ほか 舞：石井俱城

6. 剣舞二題 企画・演出 心彰流剣舞剣彰会

- (1)「弘道館に梅花を賞す」梅は「好文木」と称されるが、雪を冒して咲き出し、天下の春の魁をなすことを思えば武人の心を示していると言う、徳川景山の漢詩を剣舞で披露します。
- (2) 歌謡吟詠「巖流島」宮本武蔵と佐々木小次郎の有名な巖流島での決闘を剣舞で表現します。

7. 構成吟「風…四季にあそぶ」 企画・演出 岳心流上毛岳心会

- 今日も静かに風が吹く。その風はいずこへ行くのか誰もその行方はわからない。その風も時には荒れ狂い、荒海と化す。静まれば鏡の如き風になる。
- (1)和歌「春風の」 (2)「八幡公 勿来の関を過る因」 (3)「夏の川」 (4)和歌「秋来ぬと」
 - (5)近代詩「風のあと」 (6)「江 雪」 (7)新体詩「風の音」

8. 詩舞二題 企画・構成 心彰流詩舞扇彰会

- (1) 和歌入り「富 嶽」 舞：大矢琴涼
霊峰富士はまことに気高く雄々しく、千年万年の昔から今も変わらぬ姿でそびえている。この山は大日本の象徴である。
- (2)「ひえつきの唄」 舞：萩原琴康
九州民謡「ひえつき節」を添えて…。

9. 詩舞三題 企画・構成 祥刀流祥煌館

- (1)「江南の春」鶯の声、遠くの木々の緑に紅い花。山沿いの村の静かなたたずまいの酒屋の旗が、春風に揺れ動いている。江南地方には寺が立ち並び、塔や鐘楼などが春風にけぶっている。
- (2)「月夜禁垣外を歩す」御所の御庭の方から秋風に木せいの香りが漂ってくる。承明門外の月色は画のように明るく、霜が降りたようである。清涼殿の方角から「霓裳羽衣曲（げいしゅういのきょく）」が聞こえてきたが天子の御盃を賜っているのは誰であろうか。
- (3)「ひさかたの」空の日の光が、こんなに長閑（のどか）な春の日に、あゝなんとそわそわと桜の花は散ることよ…。と作者の心の感動が感じ取られる。

10. 華麗なる吟と舞

- | | |
|-------------------------------------|---|
| (1) 岳心流上毛岳心会
歌謡吟「ささりんどう」 倉持聖心 | (6) 心彰流愛吟詩道会
和歌入り「太田道灌蓑を借るの因に題す」
藤原心姿 |
| (2) 心彰流愛吟詩道会
和歌入り「静御前」 金子心佳 岩崎心玲 | (7) 至心流剣舞前橋支部
剣舞「青葉の笛」 星野清穂 高橋清幸 |
| (3) 祥刀流祥煌館
剣舞「武田節」 林 祥 琥 | (8) 心彰流剣舞剣彰会
剣舞「独眼竜政宗」 高田禎彰 |
| (4) 群馬吟道会
歌謡吟「夫婦坂」 吟：長井龍紀 舞：石井俱城 | (9) 心彰流詩舞扇彰会
詩舞「白鷺の城」
小暮啓麗 白川節童 坂本恵州 |
| (5) 翠扇流翠扇会
歌謡吟「白雲の城」 小林瑛扇 | |

11. 大合吟「富 士 山」